

4月11日（月）

「〇〇のために」の話

これから一年間かけて、「**ために**」の話をたくさんします。

みなさんに、「〇〇のためにがんばろう」「〇〇のためには、こんなことをしてみよう」「〇〇のために、なんとか力になろう」という気持ちをもってもらいたいからです。

第1回の「ために」は、こんな話です。

6年生が、毎朝、玄関で「おはようございます」と素敵な出迎えをしてくれています。6年生のみなさん、ありがとうございます。

これは、大正小学校の子供全員が、その日一日、元気に学校生活を送ることができるようにする**ために**行っていることです。

- ・朝、ちょっと起きるのが遅くてまだ眠たい人
- ・家で、ついついのんびりしてしまって「早くしなさい!」としかられた人
- ・宿題や、持ち物を忘れてしまって、どうしよう!と思っている人
- ・少しからの調子が悪いけれどがんばってきた人

そんな人も、6年生の「おはようございます」の明るい声で、「よし!今日もがんばろう」という気持ちになってほしいです。

当番の6年生だって、苦労もあるでしょう。それでも、一番上の学年として、1年生から5年生を守る**ために**、勇気付ける**ために**、あいさつ上手になってもらう**ために**仕事をしているのです。

ところが・・・。

玄関を通る人のうち、「おはようございます」のあいさつを、はっきりと6年生におかえししている人が、とても少なく、残念です。

きっと、玄関を入るときに「おはようございます」の声が聞こえるのがあたりまえになってしまっているから、安心しすぎてしまっているのでしょう。

何かをしてもらったら、おかえしをするのが当たり前です。

あいさつをしてもらったら、きちんと自分から、あいさつを返しましょう。

6年生は、みんなの**ために**、挨拶当番の仕事をしてくれます。

みんなは、そうした優しく、頼りがいのある6年生の**ために**「おはようございます」を、返しましょう。

それがみんな、自分の**ために**なるのです。

明日から、どんなふうに玄関に入るか、教室で、担任の先生といっしょに考えて、実行しましょう。